

# 府中市農業振興計画策定のための農家アンケート結果

回答数：403

(性別：男性319・女性57・不明27)

問1 経営者についてお聞きします。

- (1) 年齢 (平均68.5) 歳
- (2) 家族の中で年間100日以上農業に従事している人の人数  
男性 ( 358 ) 人・女性 ( 238 ) 人
- (3) 現在、農業後継者はいますか。該当する項目に○をつけて下さい。
 

ア. 本人	70	(17%)
イ. 子供が後継者	155	(38%)
ウ. いない	123	(31%)
エ. 検討中	43	(11%)
無回答	12	(3%)

問2 経営状況についてお聞きします。

- (1) 経営耕地面積 ( 平均3,702.8 ) m<sup>2</sup>
- (2) 生産緑地指定農地面積 ( 平均2,808.4 ) m<sup>2</sup>
- (3) 経営作物 (該当する項目全てに○をつけて下さい)
 

ア. 水稲	93	(23%)
イ. 野菜	310	(77%)
ウ. 花卉	28	(7%)
エ. 果樹	124	(31%)
オ. 植木	27	(7%)
カ. 畜産	1	(0.2%)
キ. その他	15	(4%)
- (4) 販売方法・販売先 (該当する項目全てに○をつけて下さい)
 

ア. 市場直売	56	(14%)
イ. 直売 (個人)	149	(37%)
ウ. うね売り・摘み取り	16	(4%)
エ. スーパー・小売店	43	(11%)
オ. 自家用	152	(38%)
カ. 共同直売所	116	(29%)
キ. その他	40	(10%)

問3 今後の農業経営の方向について、どのようにお考えですか。

- ア. 経営を拡大したい 25 (6%)
- イ. 現状を維持したい 264 (66%)
- ウ. 経営を縮小したい 73 (18%)
- 無回答 41 (10%)

問4 これからの農産物の販売方法についてどうお考えですか。

ア. 直売（個人）に力を入れたい	131 (33%)
イ. 直売（共同）に力を入れたい	96 (24%)
ウ. うね売りや摘み取り、観光農園に力を入れたい	20 (5%)
エ. 学校給食への供給に力を入れたい	13 (3%)
オ. 体験農園に力を入れたい	9 (2%)
カ. スーパー・小売店への供給に力を入れたい	39 (10%)
キ. 市場出荷に力を入れたい。	24 (6%)
ク. その他	58 (14%)
( 自家消費のため特に考えていない )	

問5 あなたのご家庭では50年後の農業経営についてどうお考えですか。一番近いものを選びください。

ア. 50年後も農業経営を続けたい	44 (11%)
イ. できるだけ続けたいが、50年後までは無理だと思う	158 (39%)
50年後は無理だとしても、〇年後程度であれば継続は可能である。 (該当年後に〇をつけて下さい。)	
10年後	49 (内31%)
20年後	46 (内29%)
30年後	23 (内15%)
40年後	3 (内2%)
無回答	37 (内23%)
ウ. 自分の代で農業はやめる予定	99 (25%)
エ. 特になにも考えていない。	57 (14%)
オ. その他	10 (3%)
無回答	35 (9%)

問6 農業を続けていくための障害となっていることは何ですか。(該当する項目全てに〇をつけて下さい)

ア. 相続税の負担	253 (63%)
イ. 後継者がいない	106 (26%)
ウ. 農業収入が少ない	137 (34%)
エ. 農地の周辺が開発されて農業環境が悪化している	154 (38%)
オ. 販売先がない	9 (2%)
カ. その他	3 (1%)
<span style="font-size: 2em;">{</span> 固定資産税の負担、労働力の不足、栽培技術の未熟さ、農地取得の 難しさ、等	

問7 農業・農地を残すために、市に望むことは何ですか。(該当する項目全てに○をつけて下さい)

ア. 共同直売所の設置など販売先の確保	63 (16%)
イ. 売りに出された農地の買い取りと希望農家への貸し出し	62 (15%)
ウ. 援農ボランティアなど、労働力の確保	37 (9%)
エ. 農地周辺の開発の抑制、残すべき農地の指定と周辺開発の規制など	74 (18%)
オ. 農業機械の購入などに対する補助制度の充実	89 (22%)
カ. 後継者の育成	59 (15%)
キ. 都市農業の必要性の市民へのPR	72 (18%)
ク. 相続税などの負担軽減	266 (66%)
ケ. 循環型農業の仕組み作り	31 (8%)
コ. 指導体制の拡充	25 (6%)
サ. 市民が農業・農地にふれることのできる機会の拡充	42 (10%)
シ. その他	12 (3%)

(小規模農家への補助、小学生の農業教育、学生アルバイトの紹介、等)

問8 後継者不足などの労働力の不足に対してどのように対応したいと考えていますか。(該当する項目全てに○をつけて下さい)

ア. 家族でできる範囲内で対応する	222 (55%)
イ. 機械化などによる省力化を図る	105 (26%)
ウ. うね売り、摘み取りなど手のかからない方法で対応する	26 (6%)
エ. パートを雇う	29 (7%)
オ. 規模を縮小する	54 (13%)
カ. 農作業を援農ボランティアに手伝ってもらうようにする	54 (13%)
キ. 人(常勤)を雇う	9 (2%)
ク. その他	9 (2%)

(特に考えていない、国の政策に期待する、時代に合った方法を検討する、等)

問9 地域住民とのふれあいについてどのような施策を望みますか。(該当する項目全てに○をつけて下さい)

ア. 農産物の直売を通じたふれあい	139 (34%)
イ. 学校給食など地場流通を通じたふれあい	28 (7%)
ウ. 体験農園を通じたふれあい	31 (8%)
エ. 市民との懇談会を通じたふれあい	25 (6%)
オ. 農作業への協力(援農ボランティア)を通じたふれあい	44 (11%)
カ. 農業大学や親子ふれあい農園など、体験事業を通じたふれあい	31 (8%)
キ. 市民農園を通じたふれあい	15 (4%)
ク. 特に考えていない	138 (34%)
ケ. その他	7 (2%)

(食育事業等の子どものふれあい、伝える能力の高いスポークスマンの設置、分からない、等)

問10 農地の多面性について、つぎの項目のうち、最も重要だと思うものを3つ選んで○をつけて下さい)

ア. 安全で安心な食生活を支える役割…《産業・健康》	257 (64%)
イ. 緑豊かな環境づくりを支える役割…《環境・景観》	217 (54%)
ウ. 安全で快適なまちづくりを支える役割…《防災》	132 (33%)
エ. 子供たちの成長を支える役割…《教育》	101 (25%)
オ. 心ふれあう地域づくりを支える役割…《地域コミュニティ》	83 (21%)

問11 各種税制度に対する要望・意見がありましたらご記入ください。

(自由記入)

- ・面積が狭く、生産緑地に指定できないような市街化区域農地でも納税猶予を受けられるような制度が欲しい。
- ・相続に対する悩みが一番大きい。代々努力を重ねて守ってきた農地が、相続によって後見人以外に渡るのが残念。
- ・都市部と地方の違いを反映した税制度の整備を望む。 等

問12 50年後、市内の農地周辺の環境も変化していると考えられますが、売れる農産物を市内で生産し、広く市民に提供していくためにはこれからの農業はどうあるべきだとお考えですか。要望・意見がありましたらご記入ください。

(自由記入)

- ・特産性や新鮮さなどの客観的価値のある農産物を生産し、差別化を図る。
- ・もっと流通を図るために、公共施設等でも農産物の直売を行ったら良いと思う。
- ・行政や農協の連携を進め、スーパーの地場産コーナーの拡充を図る。
- ・ハウス栽培などの施設園芸が基本になると思うので、施設整備への助成を充実させてほしい。
- ・市民に農業体験していただく取り組みや、公共施設の食堂等での地元産農産物使用を積極的に推進し、広くPRを行う。 等

問13 その他、今後農業経営を続けていくにあたっての、府中市の農業施策などについてご意見・ご希望がありましたらご記入ください。

(自由記入)

- ・直売所の充実や道の駅の設置。
- ・職業としての農業に対する助力や助言を受けられる制度が欲しい。
- ・畑への不法投棄や、ペットの排せつ物の放置に困っているので、市報等で市民に広報してほしい。
- ・小規模農家でも利用できる補助制度があると良い。 等